

ふながたのアスリートを紹介

スポーツの夏。全国大会に出場した選手のみなさんを来月号にかけて紹介します。

相撲

第28回全国都道府県中学生相撲選手権大会

初めての全国大会でとても緊張しました。試合もあっという間に終わってしまいました。が、両国国技館の土俵で相撲を取ることができ、良い経験になりました。来年は今年以上に良い戦いをして、勝ち上がってみたいです。

国技館に感動



平賀将義選手 (右：舟形中2年)

8月6日、両国国技館（東京都）で第28回全国都道府県中学生相撲選手権大会が行われ、軽量級に舟形中学校2年の平賀将義さん（福寿野）が出場しました。

野球

第99回全国高校野球選手権大会

8月8日から阪神甲子園球場（兵庫県）で全国高校野球選手権大会が開催され、熱い戦いが繰り広げられました。町からは、県代表となった日大山形高校3年の沼澤大輔さん（舟形第4）が出場しました。このほか、同校には1年の早坂勇人さん（富田第1）、そして石川県代表の日本航空高校石川には2年の富樫大洋さん（福寿野）が所属しています。日大山形は1回戦、日本航空石川は2回戦で敗退しましたが、チームの中でそれぞれの役割を果たし素晴らしい試合を見せてくれました。

富樫大洋選手

（日本航空高石川2年）



自分のチームが甲子園に出場し、うれしさもあり、悔しさもありました。今回は補助員としてグラウンドに立つ貴重な経験もさせていただきましたが、来年は自分が選手としてあの舞台に立てるよう、練習をがんばりたいと思います。

シートノック補助でグラウンドに

沼澤大輔選手

（中央：日大山形高3年）



甲子園に行くことは小さいころからの憧れでもあり、目標でもありました。その聖地「甲子園」の舞台に立てたことはすごくうれしかったですし、かけがえない経験となりました。このことをこれからの人生の糧にして、次のステージに向けてがんばっていききたいと思います。

伝令、ベースコーチでチームに貢献

早坂勇人選手

（日大山形高1年）



アルプススタンドから応援で力を

初めての甲子園球場、とにかく大きかったです。グラウンドに立った先輩も言っていました、ワンプレーに対しての歓声がすごく、感動しました。日大山形の応援にたくさんの方が来てくれてうれしかったです。また甲子園に行けるように、日々の練習をがんばってみたいです。



平成29年度 舟形町成人式



新成人の笑顔

～ 今年参加した36名の笑顔を紹介します ～



8月14日、今年の新成人40名を対象とした舟形町成人式が、舟形中学校体育館を会場に開催されました。

会場には36名の新成人が集い、久しぶりに再会した恩師や旧友たちと、写真撮影や思い出話に花を咲かせました。

式典では、森 富広町長の式辞や恩師からはなむけの言葉のほか、小学生の時に書いた家族新聞（山形新聞社主催）が新成人一人ひとりに手渡され、当時に思い返しながら和やかな雰囲気の中で式が行われました。

新成人を代表して田中拓海さん（福寿野）が誓いの言葉を述べ、新成人たちは大人になるという責任と自覚を改めて感じていたようです。

式典終了後は成人式実行委員会主催の現況報告会が行われ、それぞれの現在の職業や将来の目標についてなど話が弾んでいました。



新成人代表 ～ 誓いの言葉 ～

成人になるということは、大人への仲間入りを表します。この日を境に立派な大人として、自分の行動や言動にも責任と自覚を持ちましょう。二十歳を振り返ってみると多くの出会いや、つらい別れがありました。一人ひとり違うと思いますが様々な経験をしたからこそ、この場所にこうしていると思います。友達や先生方、家族の支えなしでは今の私たちはいません。一生に一度のこの日に、出会った多くの方々に改めて感謝の気持ちを伝えましょう。私は、この舟形町に生まれたことを誇りに思います。そして、ここにいる同級生みんなと出会えたことがとてもうれしいです。これからどこにいても、今日のこの日のことを胸に秘め、自分の将来の夢や目標に向かって、お互いを高め合っていきたいと思います。



田中 拓海さん（福寿野）